

科目名	メディア文化史
科目名(英訳)	History of Media Culture
科目ナンバー	HM130C02
詳細情報	授業外学修時間: 週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	小川 順子
単位数	2
開講学年	1年
開講セメスター	春期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択: HM
他学科受講	
履修順序・履修情報	
担当者及び時間割	【春学期】 小川 順子: 水3-4
カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	学科専門教育科目の中のメディア情報社会基盤科目のうちの理論基礎科目として位置づけられる。理論基礎科目は、メディア情報社会に関する基礎的理論を修得するための科目群である。本講義は、現代社会を形づくっている文化や制度が、多くの場合、歴史的な産物であることを理解し、それらを作り出した背後にあるメディアと文化の関係を考察する科目である。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①: ◎ ②: ○ ④: ○
身につく基礎力 / 身につく汎用力	／ 豊かな教養 専門的知識・技能 国際的な視野

授業の主旨 (概要)	さまざまなメディアと文化事象の変化をたどることで、社会のおおまかな流れを把握し、あらゆる事象を大きな時の流れの中に位置づけて考える姿勢を身につける。																		
具体的 達成目標	この講義は、メディアの歴史と文化との関連を見ることで、それがいかに社会全体の動きを反映したものであるかを理解できることを目標とします。具体的には、基幹メディアである活字などを概観したのち、映像メディアの歴史を中心に、とりわけ日本社会の流れとともに変遷を理解していく。それを基にレポートを通じて、調査・情報収集力を身につけることができる。また、授業内容を踏まえてレポートを書くことで、自己理解力を身につけることができる。																		
	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td> 【内容】 オリエンテーション なお、受講者数や授業日程により、2回目以降の内容が若干変更になる可能性があるため、ご了承ください。 </td></tr> <tr> <td></td><td> 【授業外学習】 【授業外学修: 事前】授業の主旨と具体的達成目標・授業の計画と方法・成績の評価方法と評価基準・参考文献等をシラバスで確認しておく。 【授業外学修: 事後】オリエンテーションの内容を振り返り、単位取得要件を確認する。 </td></tr> <tr> <td>2</td><td> 【内容】 芸能というメディアと文化 </td></tr> <tr> <td></td><td> 【授業外学習】 【授業外学修: 事前】芸能とは何かを調べる。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。 </td></tr> <tr> <td>3</td><td> 【内容】 活字メディアの発達と文化(1) 活字メディアの誕生と発展 </td></tr> <tr> <td></td><td> 【授業外学習】 【授業外学修: 事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。 </td></tr> <tr> <td>4</td><td> 【内容】 活字メディアの発達と文化(2) 新聞を中心に </td></tr> <tr> <td></td><td> 【授業外学習】 【授業外学修: 事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。 </td></tr> <tr> <td></td><td> 【内容】 活字メディアの発達と文化(3) 書籍を中心に </td></tr> </table>	1	【内容】 オリエンテーション なお、受講者数や授業日程により、2回目以降の内容が若干変更になる可能性があるため、ご了承ください。		【授業外学習】 【授業外学修: 事前】授業の主旨と具体的達成目標・授業の計画と方法・成績の評価方法と評価基準・参考文献等をシラバスで確認しておく。 【授業外学修: 事後】オリエンテーションの内容を振り返り、単位取得要件を確認する。	2	【内容】 芸能というメディアと文化		【授業外学習】 【授業外学修: 事前】芸能とは何かを調べる。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。	3	【内容】 活字メディアの発達と文化(1) 活字メディアの誕生と発展		【授業外学習】 【授業外学修: 事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。	4	【内容】 活字メディアの発達と文化(2) 新聞を中心に		【授業外学習】 【授業外学修: 事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。		【内容】 活字メディアの発達と文化(3) 書籍を中心に
1	【内容】 オリエンテーション なお、受講者数や授業日程により、2回目以降の内容が若干変更になる可能性があるため、ご了承ください。																		
	【授業外学習】 【授業外学修: 事前】授業の主旨と具体的達成目標・授業の計画と方法・成績の評価方法と評価基準・参考文献等をシラバスで確認しておく。 【授業外学修: 事後】オリエンテーションの内容を振り返り、単位取得要件を確認する。																		
2	【内容】 芸能というメディアと文化																		
	【授業外学習】 【授業外学修: 事前】芸能とは何かを調べる。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。																		
3	【内容】 活字メディアの発達と文化(1) 活字メディアの誕生と発展																		
	【授業外学習】 【授業外学修: 事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。																		
4	【内容】 活字メディアの発達と文化(2) 新聞を中心に																		
	【授業外学習】 【授業外学修: 事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修: 事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。																		
	【内容】 活字メディアの発達と文化(3) 書籍を中心に																		

授業計画	5	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。
		【内容】	写真メディアと文化
	6	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、復習問題に備える。
		【内容】	映像メディアと文化(1) 映像メディア黎明期
	7	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、小テストに備える。
		【内容】	映像メディアと文化(2) 映画の誕生と実例
	8	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】レポート課題を提出
		【内容】	映像メディアと文化(3) レポート課題解説
	9	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、小テストに備える。
		【内容】	映像メディアと文化(4) ラジオと映画のトーキー化
	10	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、小テストに備える。
		【内容】	映像メディアと文化(5) 映画と戦争
	11	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、小テストに備える。
		【内容】	映像メディアと文化(6) 20世紀最大のメディアとしての映画
	12	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、小テストに備える。
授業方法		【内容】	映像メディアと文化(7) テレビとメディアミックス
	13	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、小テストに備える。
		【内容】	インタラクティブメディアと文化(特別講師による講演)
成績の評価方法	14	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】授業の内容を振り返り、ポイントについてまとめ、小テストに備える。
	15	【授業外学習】	【授業外学修:事前】先週の授業内容についての復習問題に回答する。 【授業外学修:事後】理解度確認クイズに解答する。期末レポート提出。
授業方法	講義。 復習問題については適宜フィードバックする。		
成績の評価方法	授業参加度+レポート+理解度確認クイズによる総合評価。随時、簡単な復習問題を行い、その結果も授業参加度の評価に反映させる。なお、出席が10回に満たない場合は、その他の項目の出来にかかわらず不合格となる。また、遅刻2回=欠席1回とカウントする。		
成績の評価基準	上記に記載した達成目標の90%以上の達成でS評価、80%以上でA評価、70%以上でB評価、60%に以上でC評価とする。		
教科書			
参考文献			
備考	参考文献は、随時授業内で提示する。 レポートについては、剽窃が発覚した場合は、当該科目を不合格となる。		
関連ホームページ			
メール	小川 順子 swt5782@fsc.chubu.ac.jp		

アドレス	
 オフィス アワー	